

第4回 宮城県災害対策本部会議 議事要旨

1 日 時

平成23年3月11日 22時30分

2 場 所

県庁行政庁舎4階 庁議室

3 配付資料

第4回宮城県災害対策本部会議資料

4 議事要旨

○村井災害対策本部長

- ・政府調査団が到達したので、東副大臣、宜しく。

○東内閣府副大臣

- ・最大規模の地震だが、適切な情報が入ってこない。
- ・命をどれだけ救えるか。
- ・通信、コミュニティ手段がない。適切な情報を政府官邸に報告する。
- ・被災している地域外の自衛隊、消防庁、警察をどのように動かすか伝えている。
- ・寒い地域なので、毛布、水、食料の要請を行っている。
- ・明朝、ヘリにて視察をしたいと考えている。

○村井災害対策本部長

- ・事務局から状況を説明願う。

○小野寺危機管理監

- ・仙台市宮城野区のLPG設備から出火、爆発したとのこと。（21時50分出火）
- ・自衛隊、海保、長野県、愛知県、札幌市等からのヘリ30基による救助を明朝から開始する。
- ・国道45号線、不通、寸断の状況。
- ・女川原発の火災は鎮火したとのこと、最終確認をしている。

○今野総務部長

- ・前回から変化なし。

○佐藤企画部長

- ・前回から変化なし。

○小泉環境生活部長

- ・女川原発の火災は鎮火。放射能漏れはない。

○岡部保健福祉部長

- ・災害救助法の適用について（資料内容）
- ・被害状況（資料内容）

○河端経済商工観光部長

- ・岩沼市のパン工場で336名孤立。

○千葉農林水産部長

- ・支援物資の要請状況等（資料内容）

○橋本土木部長

- ・被害状況等（資料内容）

○三浦災害対策副本部長

- ・国直轄の国道は大丈夫なのか。

○土木部

- ・沿岸部の国道45号等、情報が錯綜しており、はっきりしない。現在、国と通行止め区間のマップを作成中。

○小野寺危機管理監

- ・各医療機関、発電機のA重油が不足しており、調整中。
- ・フジパン本社からパンの支援の話があり、事務局に繋いでいる。
- ・サンクスでは、ペットボトル17,000本手配。
- ・セブンイレブンでは、商品手配可。ヘリ2基で対応できる箇所ということで、霞の目で対応可と報告している。
- ・道路は30箇所不通。引き続き、道路情報を確認中。

○竹内警察本部長

- ・死者は16名。仙台市荒浜地区で住宅がほとんど流され、大変残念なことだが、溺死体が200から300とのことで詳細確認中。
- ・警視庁と中部管轄6県警から516名が応援に向かっている。現在、白河市付近。
- ・野蒜の仙石線車両は、1両は脱線が確認されたが、もう1両は不明。

○自衛隊

- ・第22連隊が塩竈に到着。仙台には戦車部隊も含めて入っている。多賀城駐屯地付近で100名救助。気仙沼方面は、国道45号が不通のため、一ノ関ICから入る事

にしている。

- ・仙台市から、避難者6万から8万人おり、ストーブと毛布が不足しているとのこと。
- ・自衛隊では野外展開用の軽油タンクローリーは持っているが、重油用は持っていないので民間からの調達が必要。

○小林教育長

- ・気仙沼向洋高校では4階まで浸水。
- ・石巻市門脇小学校は全焼した模様。

○伊藤企業局長

- ・上水場の確保可能水量は、加美、大和、白石3箇所で計7万2500トン。ただし、そこに至る道路状況は未確認。

○村井災害対策本部長

- ・引き続き、被害情報収集にあたってほしい。

今回は、日の出から動けるよう、3月12日5時に開催する。